



木質樹脂デッキ

ウッディパレット

取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
 末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき
 正しい施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工上の注意事項

1. モルタル等で仕上げた平滑な面に施工してください。
2. 床面に起伏がある場合は、不陸調整をした後に施工してください。
3. 床面は水勾配等のある水はけのよい場所に施工してください。
4. コンクリート打設後すぐに施工しないでください。
5. 避難口や避難ハッチの上には絶対に施工しないでください。
6. 屋上などの強風にさらされる恐れのある場所では、製品が風により飛散することがありますので施工しないでください。

梱包部品一覧表

梱包ケースには下記の品が梱包されていますので、十分確認してください。

部品名称	形状	型式コード・梱包名称						
		WDP- H0303□□	WDP- E-□□	WDP- CD-□□	WDP- CI-□□	WDP- KE-□□	WDP- KCD-□□	WDP- KCI-□□
		本体	周辺材	周辺材 出隅コーナー	周辺材 入隅コーナー	勾配 周辺材	勾配周辺材 出隅コーナー	勾配周辺材 入隅コーナー
数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量		
本 体		10						
周 辺 材			4					
周 辺 材 出 隅 コ ー ナ ー				R、L各1				
周 辺 材 入 隅 コ ー ナ ー					R、L各1			
勾 配 周 辺 材						4		
勾 配 周 辺 材 出 隅 コ ー ナ ー							R、L各1	
勾 配 周 辺 材 入 隅 コ ー ナ ー								R、L各1
取付・取扱説明書		1						

※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

施工の手順

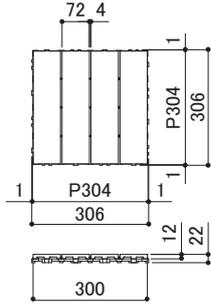
■施工は、番号順(1→2→3)に作業してください。

1 基本寸法

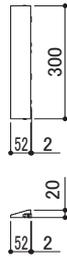
基本寸法図より本体、周辺材の配置を確認してください。
 外周に3~5mmのすき間を設けてください。
 気温変化によりデッキが伸縮することがあります。

基本寸法図

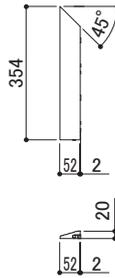
■本体



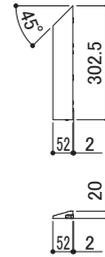
勾配周辺材



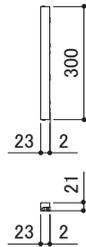
勾配周辺材 出隅コーナー



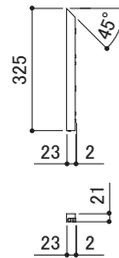
勾配周辺材 入隅コーナー



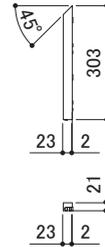
周辺材



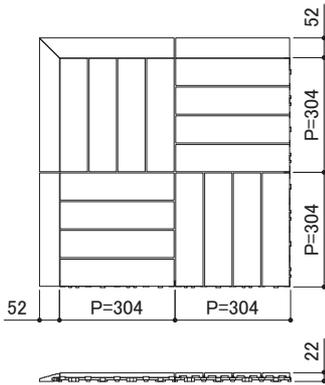
周辺材 出隅コーナー



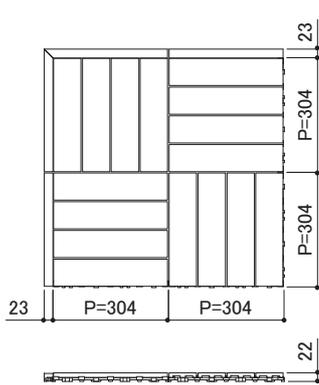
周辺材 入隅コーナー



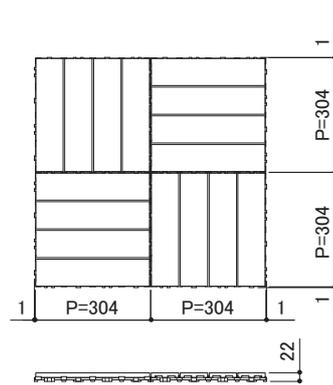
■勾配周辺材 出隅コーナー



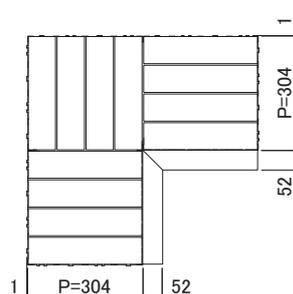
■周辺材 出隅コーナー



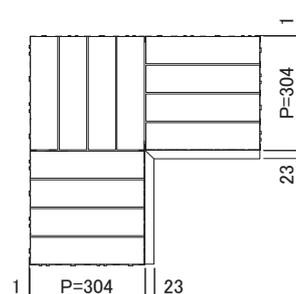
■周辺材なし



■勾配周辺材 入隅コーナー



■周辺材 入隅コーナー

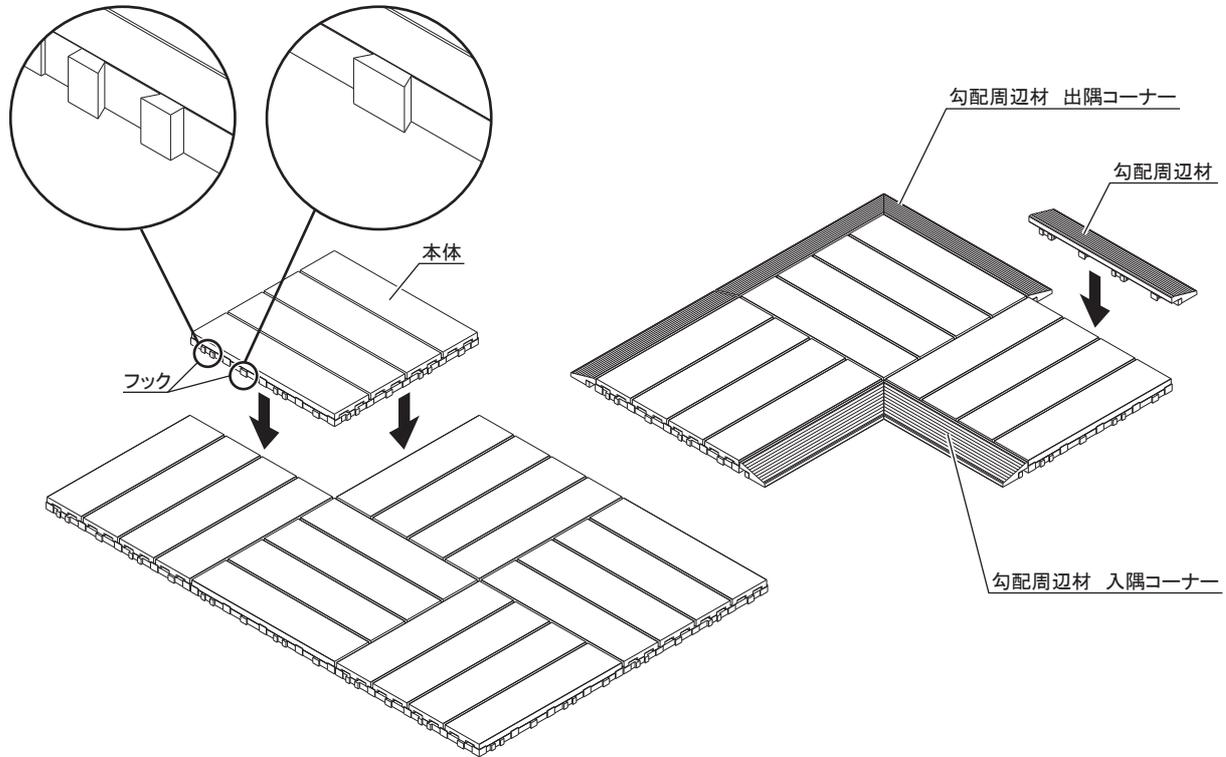


2 本体、周辺材の設置

1. 本体のフックとフックを組み合わせ連結してください。

2. 外周部は必要に応じて周辺材を使用してください。

※設置床面が平坦でなくデッキのガタツキが気になる場合は市販のクッション材を貼り、高さを調整してください。



3 本体、周辺材の切詰め

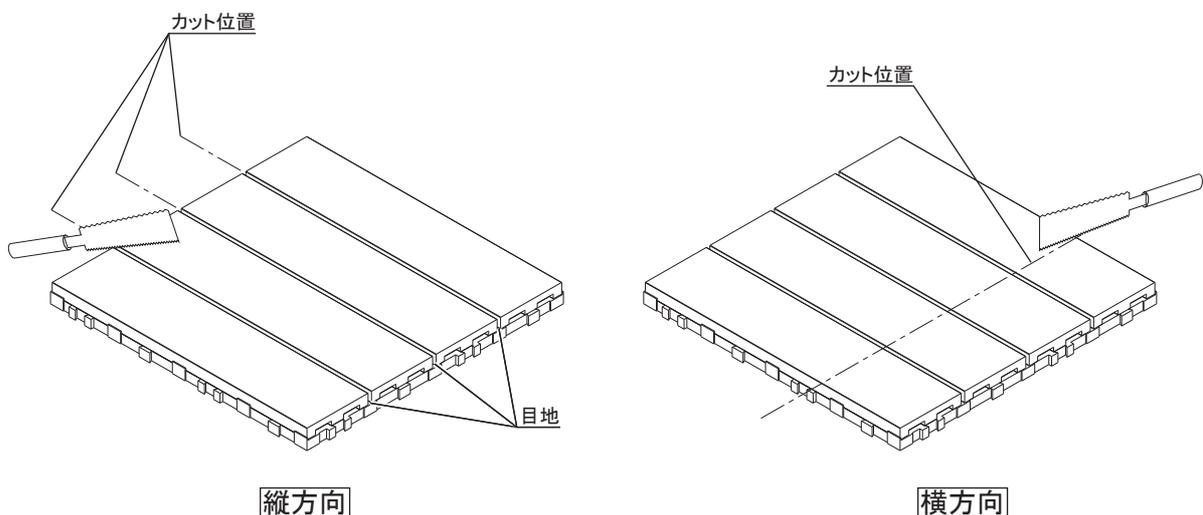
1. 現場の納まりに合わせて縦・横に本体の切詰めを行ってください。

尚、切詰めした場合はその辺での連結は出来ません。

注1) デッキ材の縦方向は目地の位置で切詰めが可能です。尚、デッキ材は縦切りはできません。

注2) デッキ材の横方向は任意の位置で切詰めが可能です。

※切詰めを行った部分はケガ防止のため、ヤスリ等で研磨してください。



お客様へ…

四国化成の製品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者または第三者が、死亡または重傷を負う危険性のある状態が生じることが想定される場合
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者または第三者が、軽傷を負うか、または物的損害が発生する危険性のある場合
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれのある場合

1 使用上のご注意

注意

1. 雨や散水の後、雪や霜で製品表面が濡れている時は滑りやすく、転倒する恐れがありますので注意してください。
2. 直射日光により、デッキの表面温度は上昇しますので、デッキの上では履き物を履いてください。特に小さいお子様が使用される時は注意してください。
3. 洗濯物や布団がデッキに直接触れないようにしてください。
4. デッキのそばでたき火やゴミ等を焼いたりしないでください。
また、デッキ上でバーベキューコンロ、暖房器具を使用しないでください。
5. デッキにプランター、植木鉢等の重量物を落とさないでください。また、傘等の尖ったもので突かないでください。
6. 灯油やガソリン、有機溶剤等が付着した場合は、シミになる恐れがありますのですぐに拭き取ってください。

2 お手入れ方法について

1. デッキの木目に汚れが付着することがあります。頑固な汚れになる前に清掃を行ってください。
2. デッキのすき間にゴミや埃が詰まった時は、掃除機で吸い取ってください。
3. 汚れは使用環境に大きく影響されます。デッキの清掃の目安として年に2～3回、デッキブラシ等で長手方向に沿って水洗いしてください。最後に水できれいに洗い流した後、乾拭きしてください。
※金属ブラシやスチールワールは使用しないでください。また、シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使用しないでください。

●改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。